

## 平成 28 年度 事業計画

### 1 ロボット研究開発の支援

北九州市で生まれたロボットが実際に導入され、製品化・商品化につながるように、市場を見据えた研究開発プロジェクトを促進する。ユーザーとのマッチングや国等の研究開発助成の獲得支援など、コーディネート活動を行う。

#### ●市内発ロボット創生事業

北九州ロボットフォーラム会員から開発メンバーを募り、新規ロボットの開発に取り組むとともに、ロボット市場の可能性を検証するための実証試験の場を提供する。

#### ●助成プロジェクトの立ち上げ支援

市内の大学や企業等で進められている様々な研究開発プロジェクトに対し、研究会の運営や技術的な課題への助言、ユーザー側とのマッチング、国等の研究開発助成の獲得支援などのコーディネート活動を行う。

### 2 ロボット実用化・事業化支援

これまで北九州ロボットフォーラムおよび(公財)北九州産業学術推進機構と連携して試作したロボットの実用化へ向けた課題解決や事業化への支援を実施する。実用可能性が高いテーマを中心に製品化へ向けたサポートを実施する。技術開発フェーズにあるロボットにおいても将来性のあるテーマについては、実証実験の場を提供する。支援対象のロボットは以下のとおり。

- ・回復期リハビリ用バランス訓練ロボット
- ・空港用手荷物カートの低コストロボット

### 3 人材育成の推進

従来から社会人を対象にして実施しているロボットの活用全般が修得できる「ロボット道場」を開催する。また、平成 27 年度に設置した設備を活用し、食品関連応用等を中心に、カイゼン指導者育成事業として以下の講座を新設し技術者育成を図る。企画・運営は産業用ロボット導入支援センターが行う。

#### ・導入総論講座:

パラレルリンクロボット、またはハンドリングロボットを教材として、搬送・仕分けや組み立てシステムの構築に関する基礎を習得する。

#### ・個別専門講座:

ビジョンによる物体形状認識に焦点を置き、初期設定・仕分け実習等を行う。

### 4 情報発信・交流の促進

北九州市が保有するロボット技術について市内外にPRするとともに、市民のロボット技術に対する理解を深めるため、ロボットに関する情報や北九州ロボットフォーラムの活動を積極的に発信する。

#### ●総会の開催

平成 28 年 6 月 15 日(水) 西日本総合展示場

#### ●幹事会の開催

総会の議事確認、市内発ロボット創生事業のテーマ決定などを目的として、北九州ロボットフォーラムの幹事をメンバーとした幹事会を開催する。

#### ●セミナーの開催

総会、産学連携フェアに併せて、ロボットや関連技術に関するセミナーを開催する。

●展示会の開催・出展

6月15日(水)～17日(金) ロボット産業マッチングフェア北九州 2016(西日本総合展示場)

10月20日(木)～21日(金) 産学連携フェア(北九州学術研究都市)

●北九州ロボットフォーラムの広報活動

各展示会や会議等への出展のほか、ホームページやニュースレターによる情報発信により、市内外に広く北九州ロボットフォーラムの活動を発信する。